

協同

月刊 BUSINESS-LINK 中小企業連携組織活性化情報

京都府中小企業団体中央会

newsline

2023/ 10

| | |
|--------------------------------|-----|
| 舞鶴水産流通協同組合 第34回まいづる魚まつり開催 | 1 |
| 特集 働きやすい・働きがいのある職場づくりアンケート調査結果 | 2~4 |
| 中央会 NewFace | 5 |
| 治療と仕事の両立支援について | 5 |
| 京都府最低賃金のお知らせ | 6 |
| 京都経済お天気 | 7 |
| KCインフォメーション（メルマガ）配信登録募集中 | 8 |

舞鶴水産流通協同組合 第34回まいづる魚まつり開催

さかなの街舞鶴の舞鶴漁港にて、舞鶴水産流通協同組合（理事長 長崎寿夫氏）は、9月23日（土）、「まいづる魚まつり」を開催した。来場者に格安で鮮魚を提供し、舞鶴の魚のPR、地域の活性化を狙うもので、コロナ禍を経て、4年ぶりの開催となった。従来より少しコンパクトにし広報も控えめにしたが、例年通り、舞鶴市民だけでなく、京阪神はじめ他府県からも多くの人を訪れ、駐車場は満杯となり、肉じゃがや平天などの屋台には長蛇の列ができた。来場者は例年と同じ約8千人だった。



市民参加セリ市

まつりでは、活魚の袋づめのほか、市民参加セリ市と本マグロの解体ショーが多くの人を集めた。セリ市では、ノドグロやマダイなど多くの高級魚が想定以上の安値で次々と競り落とされていた。マグロの解体ショーは、海上自衛隊舞鶴地方総監の入刀式に始まり、たくさんの人でにぎわった。

当組合の関係する機関・団体もたくさん参加した。組合が鯖缶を仕入れている京都府立海洋高校からは、学生たちが鯖缶を販売し、実習船の展示も行った。同じ舞鶴湾に基地を持つ海上自衛隊からも多用途支援艦「ひうち」が用意され見学が可能になった。



本マグロの解体ショー

舞鶴水産流通協同組合は、舞鶴市場で水揚げされた魚のセリ、入札が出来る仲買業者からなる組合で、漁協との間で日々の精算業務を行い、組合員を支えている。長崎理事長は、4年ぶりの開催にもかかわらず、関係団体から望外の協力が得られたことに謝意を示し、多くの来場者、特に若い人や家族連れが多かったことを喜ばれた。これからは舞鶴の水産業を支えていく組合の信頼関係の強さが示された魚まつりであった。

京都府中小企業団体中央会 新しい働き方検討委員会 「働きやすい・働きがいのある職場づくり」アンケート結果報告

1. 調査趣旨

令和4年7月に新しい働き方検討委員会（委員長：増井俊三 中央会副会長）を設置し、コロナ禍後の京都の中小企業の新しい働き方について議論を重ねた結果、「働きやすい・働きがいのある職場づくり」を進めることが、自社の強み、魅力度アップ、ひいては人材確保に繋がると考え、京都の中小企業の現状を把握し、「見える化」を図るため経営者向け、従業員向けのアンケートを実施した。

2. 調査概要

期 間：令和5年7月20日（木）～8月31日（木）
 対 象：府内の全ての中小企業・小規模事業者の経営者及び従業員
 回答方法：WEB回答方式

3. 調査方法

- ① 下記6項目について、それぞれ5つの設問に対する回答を数値化
 - A. 情報共有・コミュニケーション
 - B. 労務管理・職場環境
 - C. 評価・報酬
 - D. 研修・人材育成
 - E. 事業所や職場の風土
 - F. 従業員と経営者の意識
- ② 「働きやすさ」、「働きがい」について、選択肢からの複数選択回答による統計
- ③ 「働きやすい・働きがいのある職場づくりに対して力を入れていること、または課題」（経営者）、「働きがい高めるために会社に対して希望すること」（従業員）に対する自由記述

4. 回答数

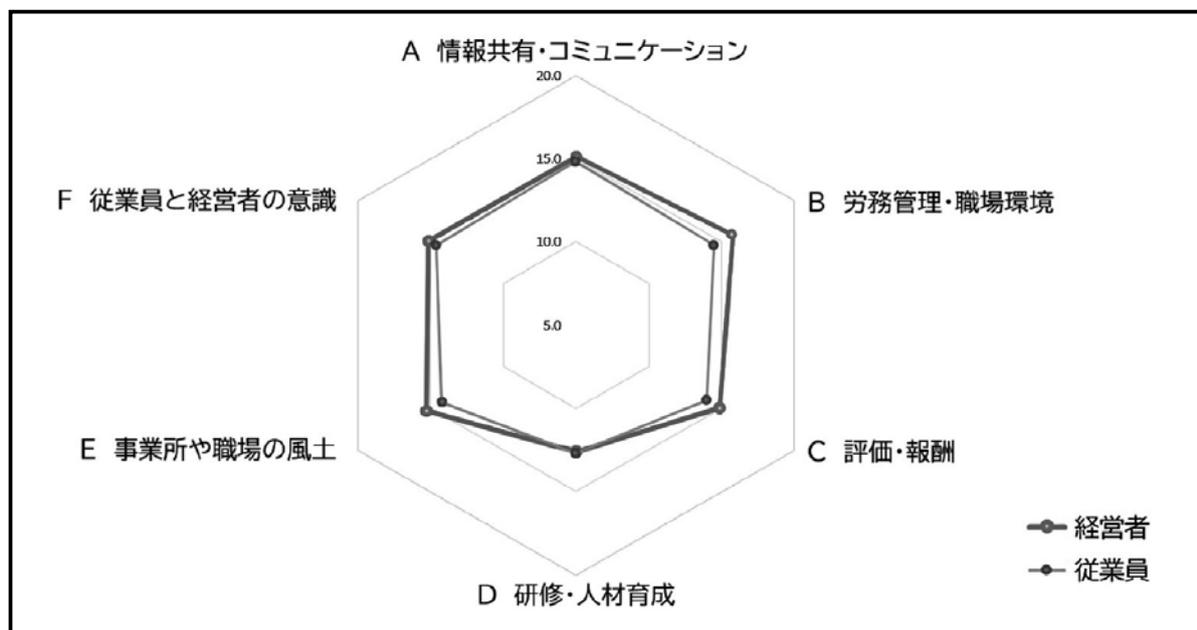
経営者 293名（293事業所） 従業員 1,403名（194事業所）

5. 調査結果報告

<経営者と従業員の比較>

府内の中小企業・小規模事業者の実態を把握すべく、6項目（各5設問）の経営者・従業員の回答をそれぞれ数値化し、比較することで、両者の認識及び意識の乖離が見える化し、業種別・規模別の分析により、課題や改善点の顕在化を行った。

全体的な比較では、「D. 研修・人材育成」を除き、全項目で経営者の評価は従業員を上回り、特に、「B 労務管理・職場環境」、「E 事業所や職場の風土」の項目において、大きな乖離が見られる等、経営者の自己評価ほどには従業員は満足していない実態が窺えた。また、「D 研修・人材育成」は経営者、従業員ともに評価が低く、両者ともに課題ありと考えていることが見て取れた。



<業種別の従業員意識調査>

- (1) 製造業：従業員の回答から勤務時間や仕事の内容、人員不足による負担感が強いことが窺われる一方で、仕事と子育て等、個々の従業員の事情に対応した多様な働き方に対応できる職場が他の業種に比べて多い傾向にあることが見て取れた。
- (2) 建設業：他の業種に比べて現場からの意見や提案を吸い上げるシステムやコミュニケーションが取りづらい職場環境であることが窺えた。
- (3) 卸売業：全業種の中で最も経営者と従業員の評価に乖離があった。特に「A 情報共有・コミュニケーション」には2点以上の乖離があり、職場内の経営者・従業員間の距離が感じられた。
- (4) 小売業：「F 従業員と経営者の意識」が他業種と比して点数が高く、経営者と従業員の意思疎通が図れている事業所が多い傾向にある。また、「仕事に誇りや喜びを感じている」「職場に愛着があり、長く勤めたい」は全業種を通じて最も高い点数であった。
- (5) サービス業：全ての項目において全体平均を上回った。合計点も全業種で最も高く、働きやすい・働きがいのある職場が多い傾向の業種であると言える。

<事業所規模別の経営者と従業員の比較>

事業所規模ごとの特徴を明確にするため、事業所を6つの規模（5名以下、10名以下、20名以下、50名以下、99名以下、299名以下）に分けて統計を取った。

事業所の規模に関係なく、経営者の評価が従業員より高い傾向にあるほか、従業員の評価は事業所規模の小さい5名以下、10名以下が高く、事業所の規模が小さくても、従業員が「働きやすさ・働きがい」を感じていることが窺える。一方で50名以上99名以下、100名以上299名以下の規模の大きい事業所では従業員の評価は下がる傾向となり、逆に経営者の評価は事業所規模が大きくなるにつれて高くなっている。

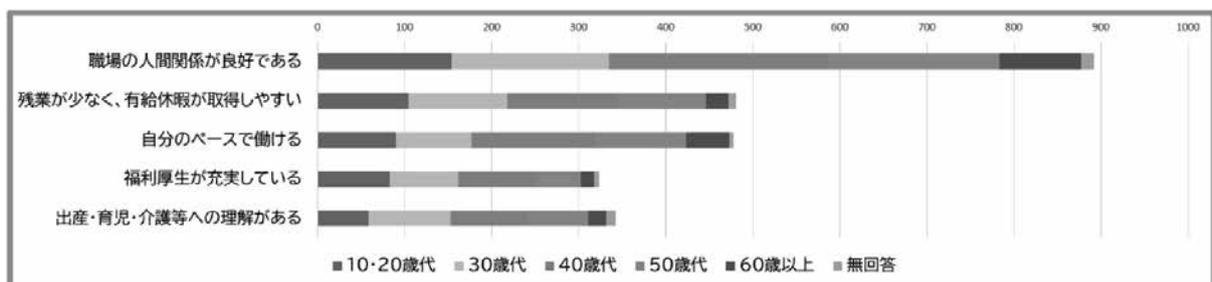
経営者と従業員の乖離についても、事業所規模が大きくなるに比例して大きくなっており、事業所規模と経営者・従業員の関係が関連していることが窺えた。

(20点満点)

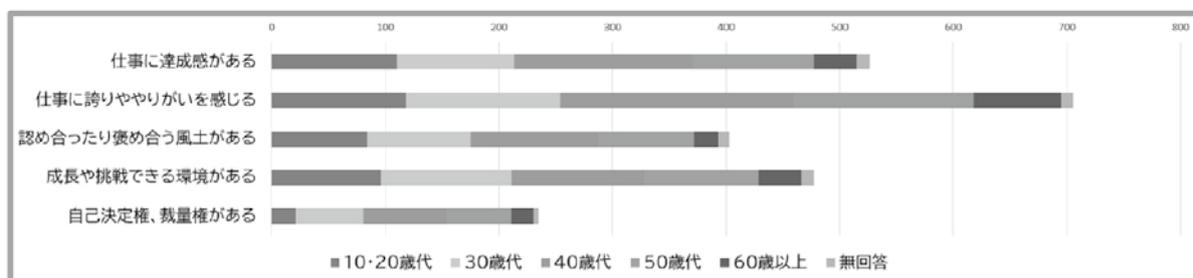
| 項目 | ～5名 | | ～10名 | | ～20名 | | ～50名 | | ～99名 | | ～299名 | |
|------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|------|
| | 経営者 | 従業員 | 経営者 | 従業員 |
| A 情報共有・コミュニケーション | 14.7 | 16.1 | 15.6 | 14.5 | 15.5 | 13.4 | 15.1 | 15.1 | 16.1 | 15.0 | 15.9 | 14.7 |
| B 労務管理・職場環境 | 15.4 | 15.6 | 16.4 | 15.8 | 16.2 | 14.2 | 15.7 | 14.2 | 16.2 | 14.1 | 16.4 | 14.2 |
| C 評価・報酬 | 14.4 | 15.5 | 15.3 | 14.7 | 14.9 | 13.5 | 14.8 | 13.9 | 15.6 | 13.7 | 16.2 | 13.8 |
| D 研修・人材育成 | 10.8 | 11.9 | 12.1 | 12.1 | 12.3 | 10.9 | 13.8 | 13.3 | 13.6 | 11.5 | 14.7 | 13.3 |
| E 事業所や職場の風土 | 15.5 | 16.6 | 15.5 | 15.3 | 15.4 | 14.0 | 14.9 | 14.0 | 15.1 | 14.1 | 14.8 | 13.5 |
| F 従業員と経営者の意識 | 15.3 | 16.9 | 16.0 | 15.9 | 15.2 | 14.5 | 14.5 | 14.6 | 14.9 | 13.9 | 15.4 | 14.1 |
| 計 | 86.1 | 92.6 | 90.9 | 88.3 | 89.5 | 80.5 | 88.8 | 85.1 | 91.5 | 82.3 | 93.4 | 83.6 |

<「働きやすさ」・「働きがい」について>（従業員の年代別での意識）

「働きやすさ」について、全年代を通じて「職場の人間関係が良好である」ことを最重視している。全回答者のうち7割を超えた方が選択しており、絶対的な要件となっている。二番目に重視するのは、30代以下では「残業が少なく、有給休暇が取得しやすい」という生活面を重視した傾向が窺われる。10-20代と40代以上では「自分のペースで働ける」が上位にきており、若い年代はコロナ禍で浸透したテレワーク環境もあり自分のペースを重視し、40代以降は自分の経験、判断に基づいた働き方を求める傾向にある。一方で、30代以下の若手は他の年代よりも「福利厚生の充実」を求めており、将来に向けて安心して働ける制度の充実を望んでいる傾向が窺われる。その中で特に30代から60代は「福利厚生の充実」よりも「出産・育児・介護等への理解があること」を重視しており、それぞれの年代により求める優先順位が異なることにも留意する必要がある。



「働きがい」については、全年代を通じて「仕事に誇りややりがいを感じる」を最も重視している。特に現役中心世代の40代50代で高い傾向にある。二番目に重視するのは「仕事に達成感がある」で10-20代、40代で高い傾向にある。一方で30代以下の若手は「成長や挑戦できる環境がある」を重視する傾向が他の年代よりも高く、将来にわたりチャレンジしたいとの意欲の表れが見てとれる。特に「認め合う、褒め合う風土」を求める傾向は年代が低くなるほど高まっており、年代別の価値観や意識の違いに留意する必要がある。



<「働きやすい・働きがいのある職場づくり」について>

また、今回の調査では、本音の声を拾うため、経営者と従業員のそれぞれに自由記載欄を設けた。

「働きやすい・働きがいのある職場づくり」に対して力を入れていることや課題について問うたところ、経営者からは、「従業員とのコミュニケーション重視」、「評価制度を導入して給与、賞与への反映」、「職場環境の整備」、「有給休暇取得の促進」などに力を入れているとの声が多くあった。

一方で、「少人数職場では、人間関係を保つため処遇に極端な差は付けられない」、「より公平な人事考課査定にしたいが難易度が高い」、「従業員の休みが取れやすいように改善を行っているが、どうしても一部のスタッフに負担が多くなり過ぎる」、「責任分担と権限の委譲が必要なことを痛感している」等々、実態と現実との間で経営者としてのジレンマも見て取れた。

従業員には「働きがいが高めるため会社に対して希望すること」を問うたところ、特に「公平で公正な評価を求める声」が多かった。会社に評価制度はあるが、「自分の成果が正しく評価されていない」、「評価のフィードバックがない」、「賃金、役職という処遇に反映されていない」との思いを抱く従業員が相当数いることが見て取れた。できる人に仕事が集中する現実にも不満が出ている。他にも「自分が会社に必要とされている認識を持ちたいし、そのためにも経営者層ともしっかりコミュニケーションを取りたい」、「社員同士ともコミュニケーションを取れる機会を増やして欲しい」などの声もあり、経営者層が思っているほど従業員はコミュニケーションが取れていないと感じている傾向が窺えた。

新しい働き方検討委員会としては、今回のアンケート調査で見えてきた京都の中小企業の課題に対して、令和6年6月までの当委員会設置終了期限までに、具体的に前へ進める施策の実施が出来るよう、協議・検討を進める。

調査結果の詳細については、本会ホームページでご覧いただけます。
<http://www.chuokai-kyoto.or.jp/>



【参考】 今回の調査に用いたアンケートフォーム



<お問い合わせ>

京都府中小企業団体中央会 連携支援課 伊藤・中尾
 TEL: 075-708-3701

◆◆◆ 中央会 New Face ◆◆◆

令和5年9月15日付で、新職員を迎えました。



企画調整課 主事
小川 友梨子
(おがわ ゆりこ)

以前は不動産業界に勤めていました。中小企業の社員として得た経験や働きながら感じた改善すべき気づきも一つの強みとし、女性の感性を活かして組合組織の運営や発展のお手伝いをさせていただきます。必要なスキルや専門的な知識に関しては自己啓発とともに実戦を通して身に付けるように努めます。

歴史ある京都で働きやすく・働き甲斐のある環境づくりをサポートし、組合の皆様との懸け橋となれるよう精進してまいりますので、何卒よろしくお申し上げます。

主な担当 製造業（機械・金属関係）

ポータルサイト「治療と仕事の両立支援ナビ」

事業者の方、支援を受ける働く方にとって、役立つ情報を発信しています。
(厚生労働省)
(<https://chiryoutoshigoto.mhlw.go.jp/>)



- 両立支援の取組方法
- 両立支援の取組事例
- 活用可能な助成・制度
- 相談可能な支援機関 等々

人材確保・再就職・出向をサポート

約500人のコンサルタントが全国対応。利用料・紹介料無料

産業雇用安定センターとは
人材を送り出す企業と人材を受け入れる企業との間で様々な
人材マッチングを支援している公的機関です。

約24万人の
実績

サービスのラインナップ

- 1 人材確保・再就職の人材マッチング**
 専門性の高い人材を雇いたい、人材を確保したい
 マッチング
 事業の整理・縮小を検討している
- 2 キャリア人材バンク**
 能力・技術を有する高齢者の雇用を検討
 マッチング
 66歳以降もまだまだ働きたい
- 3 人材育成・企業間交流のための出向支援**
 新規分野開拓のために経験者を受け入れたい
 マッチング
 他企業での就業経験により従業員の能力・技術向上を図りたい
- 4 セミナー事業(有料)**
 ●新入社員研修・フォローアップ研修
 ●リーダーシップスキルアップセミナー
 ●マネジメントスキルアップセミナー
 ●ハラスメントセミナー など

公益財団法人 産業雇用安定センター 京都事務所

〒604-8162 京都市中京区烏丸通六角下ル七観音町623 第11長谷ビル9階

TEL 075-211-2331 FAX 075-253-3066

産業雇用

検索



必ずチェック **最低賃金!** 使用者も 労働者も
令和5年10月6日より京都府最低賃金（地域別最低賃金）が40円引き上げられ、
時間額 **1,008円** になりました。

京都府最低賃金（地域別最低賃金）は、京都府内のすべての使用者および労働者に適用されます。
パートタイマー、アルバイト、臨時、嘱託などの雇用形態の別なく適用されます。

除外賃金 最低賃金には次の賃金は算入されません。
①臨時に支払われる賃金（結婚手当など）
②1か月を超える期間ごとに支払われる賃金（賞与など）
③精・皆勤手当、通勤手当、家族手当
④時間外・休日及び深夜手当（深夜割増賃金など）

お問い合わせ 京都労働局 労働基準部 賃金室 ☎ 075-241-3215

安心 **活気** **やる気**

働くみんなに **退職金効果!**

中退共は、国がサポートする中小企業のための退職金制度です。

安心 国の退職金制度
掛金の一部を
国が助成します。

有利 掛金は全額非課税
手数料もかかりません。

簡単 外部積立型だから
管理もラクラク
転職先でも引き継げる
「通算制度」があります。

●パートタイマーさんや家族従業員もご加入いただけます。 ●他の退職金・企業年金制度等との資産移換も可能です。

詳しくはホームページをご覧ください

中退共

検索



独立行政法人勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部

〒170-8055 東京都豊島区東池袋 1-24-1
TEL (03) 6907-1234 FAX (03) 5955-8211

アイシーエル 人材育成研修

貸し研修室、
人材派遣も
承ります

マナー研修

管理職研修

パソコン研修

組合様主催の研修企画など
お気軽にお問い合わせください♪

中央会特別会員

ICL

株式会社アイシーエル

☎ **075-708-7253**

URL <http://www.icl-web.co.jp> E-mail training@icl-web.co.jp

〒600-8413 京都市下京区烏丸通仏光寺下ル大政所町 680-1 第八長谷ビル 10F

詳細・お申し込みは Web サイトへ

アイシーエル 検索

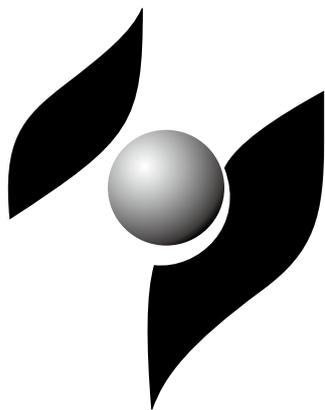
営業時間 9時～18時 (土・日・祝日は休業)

■今後の動向に注視が必要

| | 業界景況 天気図 | 概況 | |
|---|--|--|--|
| 全体 | 7月 → 8月   | 各業界の景況感は足踏み状態または悪化となっており、今後の動向に注視が必要である。物価高騰による消費マインドの一層の低下、燃料・原材料価格の高騰、コスト上昇分の価格転嫁、人手不足など、中小企業を取り巻く経営環境に深刻な課題が山積しており、対応に苦慮している状況が窺える。 | |
| 製造業 | 繊維工業   | 繊維業では、円安に伴う原料高、あらゆる物の物価高に加え、今後、最低賃金の大幅アップによる製造コストの増加が待ち構えており見通しは厳しい。染色整理業では、物価高騰により消費者の節約志向が高まり、和装需要が一層減退している。 | |
| | 出版・印刷   | 印刷業では、前月同様に度重なる資機材や原材料価格の高騰、特に用紙の値上げに苦慮している。また、人材不足の問題も顕在化してきた。 | |
| | 7月  ↓ 8月  | 鉄鋼・金属   | 前年同月と比べて70%の企業が売上高減少であった。原材料価格やエネルギー価格の上昇分を価格転嫁できていない企業が大半であり、収益状況悪化企業は70%となった。 |
| | 一般機械等   | 全体的に受注が減少し、更に原材料価格の上昇で収益が圧迫されている。大手製造業のみならず、サプライチェーンを構成する中小企業・小規模事業者に対するサイバー攻撃等が報告されている現状において、専門家による講習会開催等、情報セキュリティ対策を強化している。 | |
| | その他製造業   | 紙製容器製造業では、通販需要の伸びにより好調であった段ボールケースの出荷は、販売大手企業の紙袋への転用が影響し減少傾向にある。大手企業同士の水面下での顧客獲得争いが繰り広げられており、価格低下が懸念されている。製茶業では、例年になく酷暑が続き、リーフ茶の売上は減少した。円安、燃料高による支出増がじわじわと経営に響いてきている。 | |
| 非製造業 | 卸売   | 機械器具卸売業では、半導体関連の設備投資が冷え込み、業態、取引先によっては大きな落ち込みとなっているところがある。飲食料品卸売業では、魚価の上昇により、巣ごもり需要が止んだ消費者の買い控えから小売が落ち込んでいる模様である。中国の水産物全面禁輸の影響は、現在のところはあまり見られない。 | |
| | 小売   | 食肉小売業では、あらゆる分野の価格高騰により消費者の生活防衛意識が高まり、食肉の販売は低迷している。加えて、食肉外食企業も引き続き人手不足感があり、来店客数を伸ばせないチャンスロスが発生し売上向上を阻んでいる。家電小売業では、猛暑が続きエアコンを中心に夏物関連商品は好調に推移したが、全体的には前年実績を割り込んだ状況である。 | |
| | 7月  ↓ 8月  | 商店街   | 当商店街では昼間の人通りは少なく、物価高騰、ガソリンの値上がり等で消費者の物販の購買欲は低く感じる。日々消費される食料品については、それなりに購入されているようだ。 |
| | サービス   | 旅館・ホテル業では、京都市内のホテルに関しては、外国人観光客が多いということもあり高い稼働率を示している。旅館に関しては、ホテル程の稼働はなかったものの、ある程度の稼働は確保していたようである。最大課題である人手不足はまだ解消されておらず、販売客室を少なくして対処している施設も多いと聞いている。 | |
| | 建設   | 材料仕入単価は依然として上昇している。また、若年層の働き手、熟練した技能者共に人手不足である。新規契約工事は一定数を維持できるようになったが、下請単価の上昇に連動して請負金額の上昇難があり、自社の業況は好転するまでには至っていない業者が多い。 | |
| 運輸   | 燃料価格の高騰が止まらない。燃料油価格激変緩和補助金が減少していく中で、延長されるものと思われるが、高止まり感は拭えない。タクシー事業者は一律に、個々の売上は順調に確保できるも、乗務員不足による稼働率の低下により企業としての全体売上はコロナ禍前に届かない。 | | |

| | | | | |
|---|--|---|--|---|
|  快晴 DI値 40以上 |  晴れ 20~40未満 |  曇り 20未満~△20未満 |  小雨 △20~△40未満 |  雨 △40以上 |
|---|--|---|--|---|

※DIとは、Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) の略で、好転(増加・上昇)したとする割合から、悪化(減少・低下)したとする割合を差し引いた値です。



人を思う。未来を思う。

商工中金

新型定期預金

マイハーベスト

有利な金利設定

通常の債券・定期預金（固定金利）より 高めの金利（当金庫内比較）
をご提供します。ただし、原則として満期日前の解約はできません。

1年、2年、3年から期間が選べる

将来の計画に合わせてお好きな期間を選べます。

- お預け入れは、50万円以上1円単位です。
- お預け入れは、個人のお客さまに限らせていただきます。
- 詳しくは店頭のチラシまたはホームページをご覧ください。

商工中金 京都支店

〒600-8421 京都市下京区綾小路通烏丸西入童侍者町 159-1

TEL 075-361-1120

<http://www.shokochukin.co.jp/>



人を思う。未来を思う。

商工中金

登録はお済みですか？



京都府中央会メールマガジン

KCインフォメーション配信登録募集中！

京都府中央会では、行政からの補助金や支援施策情報をはじめ本会や関係機関等からのイベント情報等について、最新のホットなニュースを電子メールにより配信しています。組合員企業への情報提供にもご活用頂ける内容ですので、ぜひご登録下さい！

■配信日 月3回（10日・20日・月末）
※但し、配信日が土・日・祝日の場合は、
原則としてその前日に配信

■登録方法 京都府中央会ホームページ「メルマガ配信サービス」よりご登録下さい。



URL <http://www.chuokai-kyoto.or.jp/magazine/>

※ホームページの閲覧が困難な場合は、本会までご連絡下さい。

■お問合せ 京都府中小企業団体中央会 総務情報課
☎ 075-708-3701

なが——い、おつきあい。

事業資金ニーズに応える豊富なメニュー

ビジネスパートナーをご紹介

資金調達

ビジネスマッチング

企業の資本政策・成長戦略をサポート

海外でのビジネスをサポート

事業承継・M&A

貿易・海外取引



京都銀行はさまざまな
シーンで皆様を応援します！

◀詳しくはこちらをご覧ください

飾らない銀行

京都銀行

月刊中小企業連携組織活性化情報 **協同**

10/2023 令和5年10月10日発行 通巻922号

●編集・発行●

京都府中小企業団体中央会

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地 京都経済センター3階

☎ 075-708-3701 FAX 075-708-3725

URL <http://www.chuokai-kyoto.or.jp> E-Mail web@chuokai-kyoto.or.jp

表紙タイトル「協同」背景色は、京都府印刷(工)が京にゆかりのある名前を付した12色を創作したうちの「古都の空色」です。